

Science Lecture

見えないものが見えてくる！見えかけたはずが、見失う。 ワクワク オヤオヤ フムフムするのが科学です。

科学には、技術革新を生み出す力があります。素朴な探究心を満たす力もあります。北海道大学創成研究機構は、科学の面白さと奥深さをより多くの人たちとわかちあうために、読売新聞北海道支社と協定を交わし「サイエンスレクチャー」を開講しています。2019年度の第二回目は、スーパーコンピュータやプログラミング教育などに関する研究開発を行なっている情報基盤センターが担当します。小さなロボットを動かす最もシンプルなプログラミングを体験し、さらに、部屋を埋め尽くす巨大な計算機であるスーパーコンピュータを実際に見学して体感することで、コンピュータの世界について広く学びましょう！

北海道大学 情報基盤センター長 棟朝 雅晴

布施 泉 (ふせ いずみ)

北海道大学 情報基盤センター メディア教育研究部門 教授
北海道大学大学院理学研究科博士後期課程修了・博士（理学）。
情報教育、ICT を活用した学習支援の研究に従事。プログラミングの他、一コマ漫画を用いた著作権学習環境の開発も行っている。



野口 孝文 (のぐち たかふみ)

北海道大学 情報基盤センター 訪問研究員・釧路工業高等専門学校 名誉教授
室蘭工業大学大学院工学研究科修士課程修了・博士（工学）。
学習支援システムとそれに関連するソフトウェアアーキテクチャの研究および教材の開発を行っている。



岩下 武史 (いわした たけし)

北海道大学 情報基盤センター 副センター長・スーパーコンピューティング研究部門 教授
京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了・博士（工学）。
スパコン等の最新型計算機の演算性能をシミュレーションにおいて最大限に活用するための高性能計算技術について研究している。

